

コミッショニングツールワーキンググループ

2018/6/05 12:30- 参加者： 山本尚弘， 坂井， 大原， 横澤， 高橋弘毅， 譲原， 田越

記録：田越

進捗状況

タスク

- PythonからFrameデータを読み出す(C)：大原， 田越， 神田， => 未着手
 - 複数のCHを一度のファイルオープンで出来るほうが良い。
- Frameデータ チャンネル一覧(KAGALI,Python)：FrChannelsを書き換え， 譲原 => 未着手
- 時間指定をしてファイルを開くツール：田越
 - 田越：主データ装置にインストールした， time_to_framedump.py, time_to_plotasd.pyでの実装方法について解説 (/usr/local/binにある)
 - pythonのargparseはコマンドライン引数の取り扱いに有用。
 - 時刻変換はLIGOtoolsにあるtconvertを使っている。非常に有用。 シェルスクリプトなのでどこでも動く。
 - Frameデータの読み込みはlalframeのfreadを使っている。
- 長期の時系列(Python)：佐々井 (欠席)
- 時系列のヒストグラム(Python)：佐々井(欠席)
- detrend(トレンド補正)(C)：大原
 - 大原：Python, Matlabを調査した
 - これらを参考に早急に作成する
 - HHTのような新しい方法も作れるかも知れない。(研究テーマになる)
- window function(C)：大原
 - 大原：トレンド補正の後にやる。
- high pass, low pass filter, band pass, band stop filter(C), filtfilt(C)：坂井， 大原
 - 坂井：大原さん， 酒井君がつくったものを発展させていく。
- スペクトログラム(C,...)：佐々井(欠席)
- コヒーレンス(2つの信号のクロススペクトラム)(C,Python)：議論無し
- 1つのCHと多数のCHとのコヒーレンス(C,Python)：議論無し

GUI ツール

- 田越：PythonによるGUIツールを調べている。GWpyも調べる。
- 山本：三代君がGWpyで遊んでいる。GWpyを使ったツールがあれば、神岡で使える。

その他

- 横澤：チャンネル名とその内容の説明のリストを作っている。
- 山本：譲原君とdaily summaryについてやっている。
 - 読み出すチャンネルが多いと、読み出しに時間がかかるという問題がある。解決策は??
 - アルゴリズムの工夫
 - 主データ装置のほうでディスクアクセスは早いはず
- 横澤君をメールの宛先に追加する。

次回

2018年6月18日 13:15 - 14:00 (宇宙線研の定例の重力波会議終了後)